

Sui Sui MIX

混合栓用

このたびは自動水栓「SuiSui」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。本製品の機能が充分に発揮されますよう、
この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
なお、お読みになった後は、大切に保管してください。

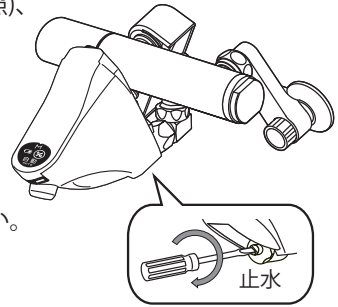
安全上のご注意	1	電池交換	7
仕様・本体寸法図	2	ストレーナーの清掃	8
各部の名称	3	使用上のご注意	8
作動のしくみと使い方	4	L E D表示の種類	9
取付前のお願い	4	故障かな？と思ったら	10
取付方法	5	保証書	11

工事業者様へのお願い：必ずユーザー様へお渡しください。



安全上のご注意

1. 万が一水が止まらなくなった時は、止水栓(右図参照)、または水道の元栓を閉めて止水してください。そのまま放置しておきますと漏水による事故の原因となります。



2. 本製品をご自分で分解・修理・改造しないでください。故障または事故の原因となります。

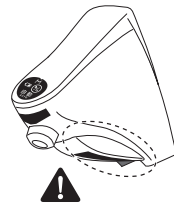
3. 水温40℃ 以上の水が出る配管には本製品を使用しないでください。使用しますと、吐水口から熱湯が出てやけどをするおそれがあり危険です。

4. 上水道を使用してください。中水道や異物を多く含む水を使用しますと、製品の故障原因になるばかりでなく、飲用した場合体調を損ねることもあります。

5. 電池を充電・ショート・分解・加熱したり、火中に投入しないでください。漏液・発熱・発火・破裂・膨張等の原因となります。

6. 本製品に直接水をかけないでください。故障の原因になります。

7. 点線部分は鋭利になっていますのでご注意下さい。

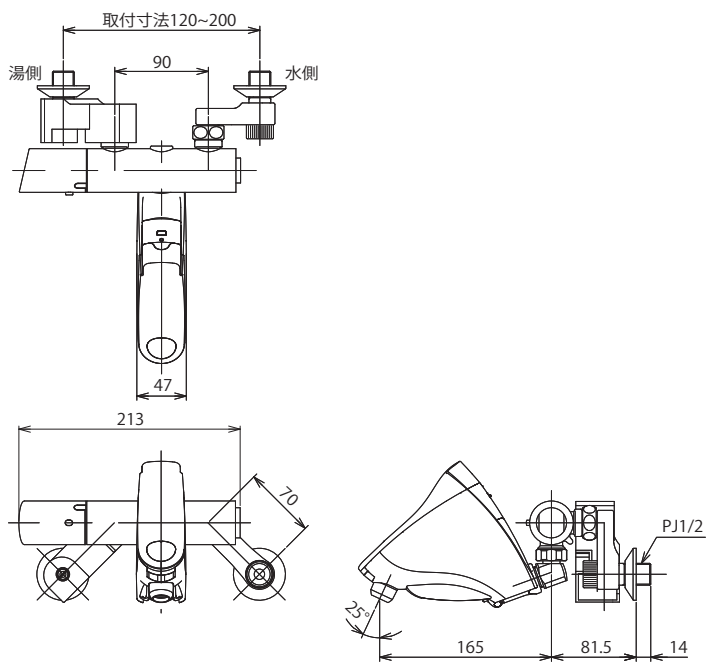


8. お掃除の際、鋭利部分を強く触るとケガをする恐れがありますのでご注意ください。

9. お掃除の際、本体を強くこすらないようにご注意下さい。手動ボタンや本体のメッキが剥がれてしまいます。

仕様・本体寸法図

使 用 電 源	アルカリ乾電池 単3×2本
電 池 寿 命	1日100回使用(吐水+止水で1回とする)で約3年
電 池 交 換 告 知	LEDが点滅
手 動 吐 水 機 能	吐水停止中手動スイッチを押すと吐水(連続吐水時間60秒)
	吐水中に手動スイッチを押すと止水
自動吐水停止機能	待機中に手動スイッチを3秒以上押すと2分間自動吐水を停止
	自動吐水停止中に手動スイッチを1秒以上押すと解除
セ ン サ 方 式	赤外線反射方式
作 動 弁 方 式	パイロット型電磁弁
給 水 圧 力	最低必要水圧 0.05MPa(動水圧)
	最高水圧 0.75MPa(静水圧)
使用温度範囲周囲	周囲1～50℃、水温1～40℃
外 装	ABS樹脂(クロムメッキ)



単位：mm

各部の名称

自動水栓 本体部

手動(出/止)スイッチ

電池交換告知LED

センサー

吐水口

アルカリ乾電池 単3×2本
(標準付属)

電池
ケース

固定ネジ

【本体背面】

【付属工具】

六角レンチ 3mm



押し棒(電池ケースロック解除用)

サーモユニット部

温度調節ハンドル

安全ボタン

ストレーナー

アダプター

止水栓

断熱カバー

偏心管

流量調節栓

サーモユニット本体 (U12-20X3-MM)

※詳細は別紙、取扱説明書、施工説明書を参照下さい。

作動のしくみと使い方

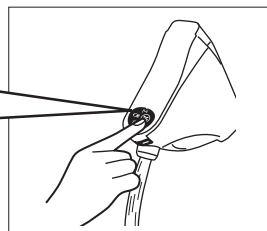
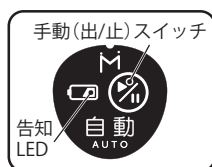
1. 自動吐水

- » 吐水口に手を近づけると、水が出ます。
(吐水口上部のセンサーが感知して水が出る)
- » 手を離すと約1秒後に水が止まります。
※30秒間連続して感知すると自動的に水が止まります。
再び水を出したい場合は、
一度手を離してから、再度手を近づけてください。



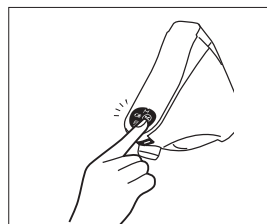
2. 手動吐水

- » 手動スイッチを押すと水が出ます。
(60秒後に自動止水)
- » 手動スイッチを押すと水が止まります。



3. 自動吐水停止

- » 手動スイッチを水が止まるまで押し続けるとLEDが点滅し、自動吐水が2分間停止します。
- » 手動スイッチを1秒以上押すと一度吐水し、その後自動吐水に戻ります。



取付前のお願い

1. お取付予定の現場を確かめ、本製品が適合する品番であるかどうか、再度ご確認ください。
2. 本製品は屋内用です。屋外では使用しないでください。
3. 高温多湿な所では使用しないでください。
4. 凍結のおそれのある所では使用しないでください。
5. 上水道を使用してください。中水道や異物を多く含む水を使用しますと、製品の故障原因になるばかりでなく、飲用した場合体調を損ねることもあります。
6. 水温40℃ 以上の水が出る配管には本製品を使用しないでください。
7. 本製品取り付け後はホースを使用しての散水等できません。

取付方法

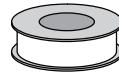
⚠ 取付け前に必ず行なってください

配管内のシールテープ、ゴミ、くず等
きれいに取り除き、必ず通水して配管内の
ゴミを完全に洗い流してください。

【必要な工具】



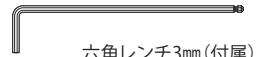
モンキーレンチ



シールテープ



マイナスドライバー



六角レンチ3mm (付属)

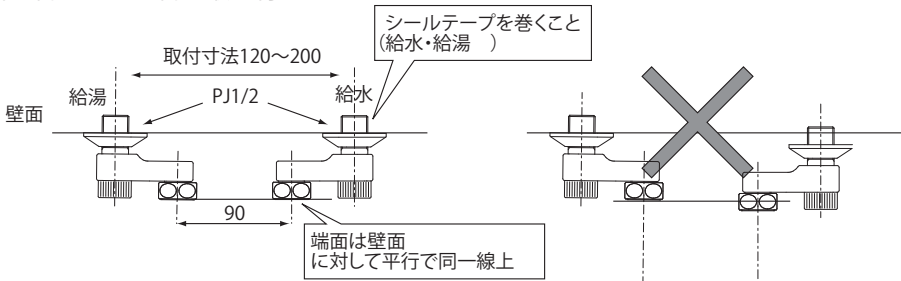


押し棒 (電池ケースロック解除用: 付属)

STEP1 サーマユニット部を取り付ける

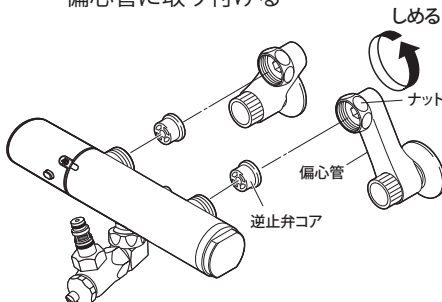
※詳しい取り付け方法は別紙、取扱説明書(施工編)を参照下さい。

① 偏芯管を壁の配管に取り付ける

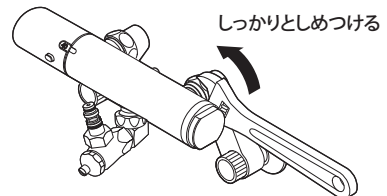


② サーマユニット本体を取り付ける

(1) サーマユニット本体を
偏心管に取り付ける



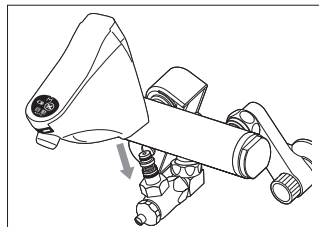
(2) 偏心管に固定する



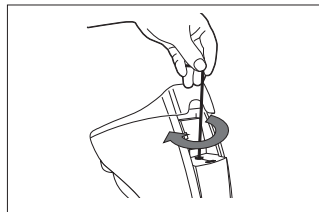
③ 断熱カバーを取り付ける

STEP2 自動水栓本体を取り付ける

- ①水栓本体をアダプターに差し込む
※アダプターに対してまっすぐ差し込み、
斜めに差し込まないように注意してください。

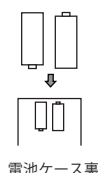


- ②六角レンチで(付属)で本体後ろ側の固定ネジをしめる

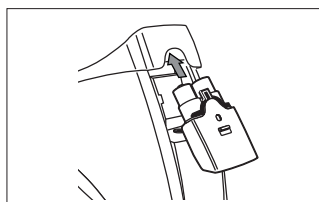


STEP3 電池をセットする

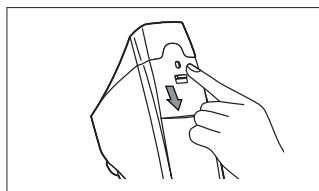
- ①乾電池を(付属)を電池ケースに挿入し、
電池ケースをセットする。
※電極の＋の位置にご注意下さい。



電池ケース裏



- ②電池ケースをロックする



<使用可能状態の確認>

告知LED



電池をセットすると、LEDが約2～5秒間点滅します。
センサーが感知距離等を確認している状態です。
確認終了とともにLEDが消え、使用可能状態になります。

LEDの点滅が消えない場合は、
センサーが手洗器・洗面器などの“何か”を感知している状態です。

その場合は…

- センサー感知距離内にある障害物を取り除いてください。

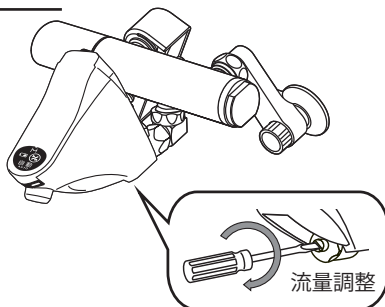
※解決しない場合は、センサーが機能せず、取り付けできません。
ユーザーサポート窓口までお問合せください。

STEP4 元栓をあける

① 止水栓をあける

※偏芯管の止水栓・流量調整用止水栓をあけ、水漏れがないか確認してください。

② 止水栓を回して吐水量を調節する



電池交換

電池が消耗し電圧が低下するとLEDが点滅してお知らせします。

このサインが出たら、早めに電池を交換して下さい。

※上記の電池交換表示が出てもしばらくは通常動作を続けますが、やがて動作が停止します。
電池を交換することで復旧します。

STEP1 電池ケースのロックを解除する

① 押し棒(付属)で押しながら、

② ロックを上げて、解除する



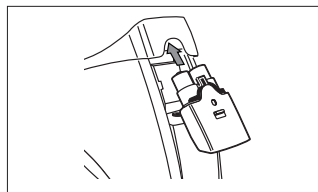
STEP2 新しい電池をセットする

使用電池: アルカリ乾電池 単3×2本

① 新しい電池を電池ケースに挿入する

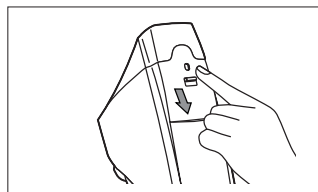
② 電池ケースをセットする

③ 〈使用状態の確認〉をする →P7、「STEP4電池をセットする」参照



STEP3 電池ケースをロックする

① ロックを下げて、電池ケースをロックする

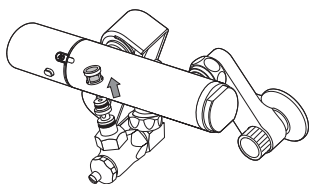


ストレーナーの清掃

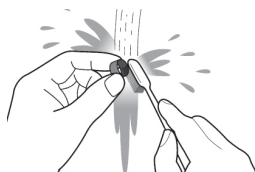
ストレーナーにゴミ等が詰まると水の出が悪くなります。
その場合は、下記の要領でストレーナーを清掃してください。

《水栓アダプタ部》

- ①元栓を止め、本体を取り外し、ストレーナーをはずす



- ②ハブラシなどで網部分を掃除する



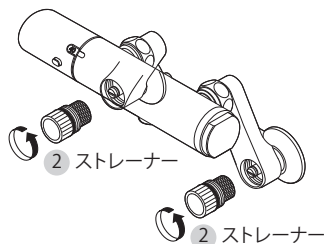
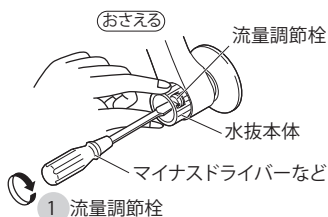
《サーモユニット部》

※詳しい取り付け方法は別紙、取扱説明書(施工編)を参照下さい。

- ①元栓を止め、流量調節栓を回し止水する

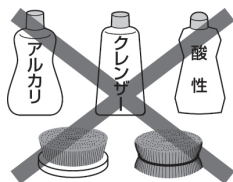
- ②ストレーナーをはずす

- ③ハブラシなどで網部分を掃除する

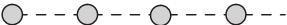
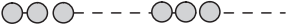
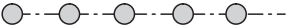
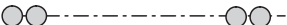


使用上のご注意

1. 本製品は電子機器です。丁寧に扱い、衝撃等を与えないでください。
2. お手入れの際は、次の点にご注意ください。
 - 汚れは乾いた布、または水をよく絞った布で拭いてください。
 - 酸性・アルカリ性洗剤、クレンザー類は使用しないでください。
外装が傷ついたり、化学変化を起こして変質・変色します。
 - 本製品をナイロンたわしやブラシ等でゴシゴシ擦らないでください。
外装が損傷します。
3. センサー部の汚れは、誤作動の原因となります。
センサー部が汚れたら、やわらかい布で拭き取ってください。



LED表示の種類

LED表示	表示内容
2～5秒間点滅	電池セット直後に点滅します。これは、センサーが感知距離等を確認している状態です。確認終了とともに消え、使用可能状態になります。
約0.5秒間隔で点滅 	電池セット後、センサーが手洗器・洗面器などの“何か”を感知しているため、感知距離等が確認できていない状態です。 →P6 <使用可能状態の確認> 参照
約1秒間隔で点滅 <電池交換告知> 	電池交換告知です。電池が消耗し電圧が低下していますので、早めに電池を交換してください。→P7
約2秒おきに3回連続点滅 <電池交換告知(動作停止)> 	電池が完全に消耗し、動作停止状態になりました。 電池を交換してください。→P7
約2秒間隔で点滅 <自動吐水停止中> (時間経過とともに点滅間隔短くなる) 	手動スイッチを3秒以上押して、自動吐水が停止した状態です。手動スイッチを1秒以上押すと自動吐水停止状態が解除され、点滅も止まります。自動吐水停止状態は、最長2分間継続しますが、解除までの残り時間が少なくなるにつれて点滅間隔が短くなります。
約8秒おきに2回連続点滅 	自動吐水状態が30秒間続いて吐水が停止した状態です。センサー感知距離内にある障害物を取り除いてください。また、洗面ボールに水がたまっている場合は、いったん水をはらってください。
約8秒間隔で点滅 	手や物などをセンサーが感知して自動吐水を行なっている時に、手動スイッチを押した為に、吐水が停止した状態です。そのままの状態です吐水を再開したい場合は、手動スイッチを押すと通常に自動感知状態に戻り、吐水を再開します。また、センサーが感知している手や物などを取り除いても、通常の自動感知状態に戻ります。

「故障かな？」と思ったら

“故障かな？”と思ったら、以下の事項をご確認ください。それでも状況が改善されない場合は、ユーザーサポート窓口 ☎ 0120-474-647へお問合せください。

■ 水が出ない

状 況	原 因	処 置
約1秒間隔でLEDが点滅	電池が消耗	電池を交換してください。→P7
約2秒間隔でLEDが点滅	自動吐水停止機能作動中	手動スイッチを1秒以上押してください。 →P4
約8秒間隔でLEDが点滅	自動吐水状態が30秒以上 続いて吐水が停止した	①センサー感知距離内の障害物を取り除いてください。 ②洗面ボールの水をはらって下さい。
0.5秒間隔でLEDが点滅	センサー感知距離調整不能	センサー感知距離内の障害物を取り除いてください。
LED点滅なし “カチッ”という動作音あり	止水栓がしまっている	止水栓をあけてください。
LED点滅なし “カチッ”という動作音なし	電池消耗	電池を交換してください。→P7
	センサー部の汚れ	センサー部をよく拭いてください。

■ 水の出が悪くなった

状 況	原 因	処 置
正常動作、LED点滅なし	センサー部の汚れ	センサー部をよく拭いてください。
	止水栓で吐水を絞ってある	止水栓をあけてください。
	ストレーナーが詰まっている	ストレーナーを清掃してください。→P8

■ 水が止まらない

処 置	
①手動スイッチを押してください。→P4	
②センサー部をよく拭いてください。	
③センサー感知距離内の障害物を取り除いてください。	
④洗面ボールの水をはらってください。	
⑤上記の処置をして止水はしたが自動感知に戻らない場合は、手動スイッチを約10秒以上、LEDが点灯するまで押してください。LEDが消えれば、自動感知に戻ります。	

■ 水が漏れる

状 況	原 因	処 置
水栓本体からの水漏れ	本体固定のゆるみ	本体を取り外し、 取り付け直してください。→ P6、7
	アダプター取付部分にゴミ がくんでいる	本体を取り外し、付着しているゴミを 取り除き、取り付け直して下さい→ P6、7
吐水口周囲の水漏れ	吐水口の金具のゆるみ	吐水口の金具をしめてください。

保証書



株式会社ミナミサワ

〒381-0044 長野県長野市中越1-2-22

Tel.026-263-3100 Fax.026-263-8700

工事業者様へのお願い

下記内容をご記入いただき、必ずユーザー様へお渡しください。

保証書の再発行はいたしておりません。製品と共に大切に保管してください。

品番	製造番号
ご購入年月日	
保証期間	1年
お買上げ工事店(販売店)	
お名前	
ご住所 〒	
お電話番号	
印	

製品保証規定

本製品が取扱説明書に従った正常な使用状態や動作仕様条件のもとで故障した場合、

お買上日から1年間は無償で商品を交換させていただきます。

交換させていただく際の送料は、保証期間内の場合に限り弊社で負担いたします。

ただし、交換品を設置する際の作業料金や出張料金はおお客様のご負担となります。

製品交換となった場合の保証期間は、交換前の製品保証期間に準じます。

以下の場合、保証書および品質保証規定は無効となり、適用されません。

- ・バルブ・配管の不具合(詰まりや水漏れ、水量不足、低水压)など、製品以外の不具合の場合。
- ・再生水の水質が起因する不具合。
(高塩素濃度によるダイヤフラム劣化、異物による部品の小穴詰まり等)
- ・取扱説明書に従わない誤った使用、およびお客様自身での修理や改造による不具合、損傷。
- ・お買上後の落下、衝撃などによる不具合および損傷。
- ・火災・地震・水害・落雷・その他天災地変や凍結、ガス害、塩害による不具合・損傷。
- ・電池の消耗による不具合。
- ・配管から流入した砂、さび、ゴミなどの異物による不具合。
- ・外部の汚れ、さび、メッキはがれなど、機能に影響のない不具合。
- ・赤外線に影響を与える外部環境要因による不具合。